



令和5年 交通安全年間スローガン

～ 令和5年中、全国で使用される交通安全年間スローガンは次の通りです ～



運転者（同乗者）へ呼びかけるもの	
○ 運転は ゆとりとマナーの 二刀流	（内閣総理大臣賞）
○ もちましよう 心の余裕と 車間距離	（内閣府特命担当大臣賞）
○ 「なにで来た？」 乾杯前の 合言葉	（警察庁長官賞）
○ 夕暮れの ライトは迷わず 早めから	（全日本交通安全協会会長賞）
○ 返納で 未来へ安全 バトンパス	（全日本交通安全協会会長賞）
○ 守りたい チャイルドシートで 未来の希望	（全日本交通安全協会会長賞）



歩行者・自転車利用者へ呼びかけるもの	
○ 自転車に 乗るなら必ず ヘルメット	（内閣総理大臣賞）
○ 反射材「ここにいるよ！」の メッセージ	（内閣府特命担当大臣賞）
○ なれた街 いつもの道でも みぎひだり	（警察庁長官賞）
○ イヤホンが 危険を知らせる 音を消す	（全日本交通安全協会会長賞）
○ 自転車も 車社会の 責任者	（全日本交通安全協会会長賞）
○ 前を見て どっちが大事 スマホと命	（全日本交通安全協会会長賞）



こども部門	
○ ペダルこぐ ぼくのあいぼう ヘルメット	（内閣総理大臣賞）
○ あげた手は いのちをしらせる 警報機	（内閣府特命担当大臣賞）
○ 登下校 なれた道でも 気をつけよう	（警察庁長官賞）
○ あぶないよ いそぐきもちに しんこきゅう	（文部科学大臣賞）
○ 暗い道 たすけてくれる 反射材	（全日本交通安全協会会長賞）
○ ちょっと待て 安全確認 ちゃんとした？	（全日本交通安全協会会長賞）